


旧遷喬尋常小学校校舎



指定区分	国指定重要文化財(建造物)
読みかた	きゆうせんきょうじんじょうしょうがっこうしゃ
所在地	真庭市鍋屋
指定年月日	平成11年5月13日
解説	<p>明治40年(1907)に竣工した擬洋風建築物。設計は岡山県工師江川三郎八が関わったとされ、施工は津山町の高橋岩吉である。木造、二階建て、職員室などがある中央棟の東西に教室が並ぶ両翼棟が取り付き、左右対称型の美しい外観をもつ。正面には「久世」の文字で高瀬舟をかたどった校章が印象的で、外部の窓や壁面に独特の意匠があり、2階講堂の二重折上格天井[ごうてんじょう]は圧巻である。小学校が移転した平成2年(1990)からは、一般に公開されている。</p>
アクセス方法	JR久世駅から徒歩約15分
公開状況	<p>開館9:00～18:00, 無料, 休館:水曜(祝日の場合閉館)日, 祝日の翌日, 年末年始, 問合せ先:0867-42-7000(財)久世エスパス振興財団</p>
設備	<p>駐車場 </p>
備考	

きつずページ



していくぶん (指定区分)	国指定重要文化財(建造物)
ぶんかざいめい (文化財名)	旧遷喬尋常小学校校舎
よみかた	きゅうせんきょうじんじょうしょうがっこう しゃ
しょざいち (所在地)	真庭市鍋屋
していつひ (指定した日)	平成11年5月13日
せつめい	明治(めいじ)40(1907)年(ねん)に建(た) てられた洋風建築(ようふうけんちく)をま ねた木造(もくぞう)の小学校校舎(しょう がっこうしゃ)です。小学校が別(べつ) の場所(ばしょ)に移転(いてん)され、平成 (へいせい)2(1990)年から公開(こうかい) されています。